

(資料)

今年度の活動日誌

Activity Report of 1998

今年度は、以下のように7回の管理運営委員会と1回の拡大管理運営委員会を開催し、核反応データの収集、入力、管理にあたってきた。

今年度の主な活動として、NRDFデータの利用をはかるために、データの見直しや、利用検索システムの開発・作成に活動の中心をおいた。その結果、工学部のベンチャービジネス・ラボラトリーとの協力で、インテリジェント・パッドを用いたNRDFデータ利用システムの作成、パソコンを用いたローカルなNRDFデータ検索システムの作成を行うことができた。また、グラフデータからの数値データ作成をこれまでのデジタイザーを用いたシステムからスキャナーを用いたシステムに変更するため新しいシステムの作成を行った。さらに、今年度、NRDFデータ検索システムのCR-ROMの試作を開始した。これらの活動のため、今年度の新データの収集・入力作業を次年度にまわさざるを得なかった。

以下に管理運営委員会の議事録を再録し、今年度の活動日誌に代える。

1998年	4月23日	第1回荷電粒子管理運営委員会
	5月11~15日	IAEA 'Advisory Meeting' (Trieste) に加藤と千葉が出席
	5月27日	第2回荷電粒子管理運営委員会
	6月24日	第3回荷電粒子管理運営委員会
	8月5日	第4回荷電粒子管理運営委員会
	12月3日	第5回荷電粒子管理運営委員会
1999年	1月26日	第6回荷電粒子管理運営委員会
	2月6日	荷電粒子拡大管理運営委員会
	2月26日	第7回荷電粒子管理運営委員会